

平成22年度 第1回(財)北海道農業開発公社入札監視委員会審議概要

開催日 平成22年4月22日(木)
場 所 道通ビル 5階会議室
委員長 伊藤 隆道 (弁護士)
委 員 井上 京 (北海道大学 准教授)
委 員 太田 武司 (公認会計士、税理士)

議事等

1 報告事項

- (1) 平成21年度入札結果に関する状況について
- (2) 平成21年度下期(10月~3月)入札結果に関する抽出案件について

2 審議事項

- (1) 平成21年度下期(10月~3月)に関する抽出案件の審議について【総件数9件】

建設工事【制限付一般競争入札】

- 畜産担い手育成総合整備事業(水田地帯等担い手育成型事業)ピリカ地区 第7工区
- 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備型事業)標津東部地区 第2工区
- 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備型事業)本別地区 第5.2工区

建設工事【工事希望型指名競争入札】

- 公社営農場リース事業 21浜中第2地区 第3工区
- 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備型事業)本別地区 第5.3工区

建設工事【指名競争入札】

- 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備型事業)道南中部地区 第10工区
- 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備型事業)湧別地区 第8工区

委託業務【指名競争入札】

- 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備型事業)中新地区 第3委託
- 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備型事業)宗谷中部地区 第7委託

(2) 審査概要

委員からの意見・質問等、それに対する回答・説明等の概要は次のとおりである。

委員からの意見・質問等	回答・説明等
<p>制限付一般競争入札</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制限付一般競争入札における制限付とは、参加資格要件が定められているという意味で制限付か。 ・入札に参加する者に必要な資格として、本工事と同種で、かつ、おおむね同規模と認められる施工実績を有すること。とあるが、これはその都度決めているのか。また、入札機会を増やすという視点から言えば、資格要件で施工実績の大きさをそんなに高く設定する必要はないのではないか。 ・この施工実績というのは、公社あるいは北海道が発注する工事の施工実績か。 <p>工事希望型指名競争入札</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事希望型指名競争入札の対象工事としては、搾乳施設、糞尿搬出施設、飼料混合調整給餌施設の3種類の施設工事について、全て工事希望型の対象であると理解してよいか。 ・この施設を実施できる者がそれほど多くない場合、入札に参加する者が固定されてくるということになるのか。 ・工事ごとに入札参加希望者へ技術資料の提出を求めているが、3種類の施設は各社ともほとんど特徴等は決まっているのではないか。工事ごとに技術提案をもらう理由は何か。 ・提出される提案書の内容は、工事の規模に応じたものか。 <p>指名競争入札（建設工事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常制限付一般競争入札で行うべき工事を、営農上の理由から指名競争入札にしたと説明があったが、なぜ、この搾乳関連排水処理施設の発注に遅れが生じたのか。 ・特別な事情等がなければ、このような工事も制限付一般競争入札で行うことになるのか。 ・指名競争入札というのは公社の入札の中では例外的な扱いになっているのか。1千万円以上の工事については、基本的には制限付一般競争入札にするということから、指名競争入札というのは何らかの理由がある場合に執り行うことになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制限付一般競争入札における制限は、地域要件のことです。本件においては、檜山支庁管内又はその隣接する支庁管内に主たる営業所を有することという制限が付してあります。 ・発注する工事の規模等により、その都度決めています。なお、施工実績の基本的な考え方としては、公正な競争性の促進と同時に適正な施工（品質）の確保も求められており、このことから、競争性確保の観点と品質確保のできる範囲内で入札参加要件を付し、対応しているところであります。 ・畜産公共事業等で、過去10年間の類似工事ということになっています。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社が発注する機械器具設置工事については殆どがこの工事に該当し、工事希望型の対象工事としています。 ・設置される施設に関しては、自社で製作しているところもありますが、自社製の施設であることなどの要件は付していないことから、入札参加希望者側の意思ではないかと捉えています。 ・主な理由としては、搾乳施設の場合、繋ぎ牛舎などで導入されるパンプラインミルク設備、フリストール牛舎などで導入されるミルクパーラー設備又は搾乳ホット等、それぞれの機種により施設等の性能並びに機能の特性などが異なることによります。 ・工事の規模に係る提案までは求めていることから、工事の規模に応じた内容とはなっていません。 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化処理方式の検討に時間を要したことにより、発注時期がずれこんだという経緯があります。 ・基本は制限付一般競争入札です。 ・建設工事の場合（機械器具設置工事を除く）、予定価格の額が1千万円以上のものは基本的に制限付一般競争入札で行い、1千万円未満のものは指名競争入札で行っております。ただし、予定価格の額が1千万円以上のものでも、特別な事情がある場合等にあつては、指名競争入札によることができるものとしています。

委員からの意見・質問等	回答・説明等
<p>指名競争入札（委託業務）</p> <ul style="list-style-type: none"> 指名選考基準がAから+d3までであるが、これはAを母数とし、Aの中から選考過程を得て7者を選定しているのか。 入札参加資格を有しており、かつ、当該地域を契約履行可能な地域としている者の中から、同種の契約の履行実績があるとか、履行実績はないが履行能力があるという要素で、7者を選定しているとのことですが、重複している指名業者もあります。地域エリアを重視していくのであれば、本来重なり合わない地域のはずです。あまり地域区分が効いていないのではないですか。 14支庁全部という資格者があるので重なるということですか。 一定の能力のある資格者等は、ある程度限られているように思われますが、どうですか。 	<ul style="list-style-type: none"> Aは入札参加資格を有しており、かつ、当該地域を契約履行可能な地域としている者の数であることから、Aの数が指名選考の母数であり、その中から7者を選定しております。 委託業務で言っております地域区分は、「当該地域を契約履行可能な地域」としている者を対象としており、これは資格者の申請で決まります。資格者の本店所在地が札幌であっても、稚内でも履行可能であるという資格者については、先ほどの母数のAに含まれることになります。 はい。 国、北海道の事業でも畜舎等の設計はゼロではありませんが少ないです。実績等がないと調査又は設計の仕方が全く判らないなど、業務内容を履行できない可能性もあることから、主に履行実績のある資格者の指名選考となっております。なお、入札に付そうとする契約の内容に応じ、国、道、市町村と同種の契約の履行実績がある者の選定は行っております。

(2) 平成21年度公社入札契約制度に関する入札監視委員会の所管事務総括について

【意見の具申又は勧告】

(財)北海道農業開発公社入札監視委員会の運営に関する事務処理要領第8に基づく「意見の具申又は勧告」に関し、平成21年度の抽出案件に係る審議又は現地調査の結果から、入札・契約手続の運用状況等について、適切を欠くなどは是正すべきことはなかったと判断する。

【再苦情の処理】

(財)北海道農業開発公社入札監視委員会の運営に関する事務処理要領第9に基づく「再苦情の処理」に関し、平成21年度の工事等における全案件について、再苦情の申立てはなかった。

3 協議事項

(1) 平成22年度入札監視委員会の活動方針について

平成22年度建設工事・委託業務発注予定

平成22年度建設工事予定工区発注概要

平成22年度委託業務予定工区発注概要

平成22年度入札監視委員会の活動方針（案）について

(2) その他

次回入札監視委員会の開催等について

平成22年度第2回入札監視委員会の開催は、平成22年10月28日(木) 道通ビル5階会議室午後1時30分から行います。